

て 広報 天龍

第 107 号

2005年7月28日

私たちの村
—7月1日現在—
人口 2,055 人
男940人 女1,115人
世帯数 942 世帯

発行 天龍村役場
編集 総務課
印刷 斎藤印刷所

長野県高等学校総合体育大会

第34回登山競技大会が

天龍村で開催されました!!



男子及び女子各1位はイン
ターハイ(千葉県)、同2位
5位は、北信越大会(長野県
金峰山)に出場しました。

○女子1位	○男子1位
飯田風越高校	大町高校
松本県ヶ丘高校	飯田風越高校
野沢北高校	松本県ヶ丘高校
上田西高校	岩村田高校
野沢南高校	池田工業高校
飯田風越高校	大町高校
松本県ヶ丘高校	飯田風越高校
岩村田高校	松本県ヶ丘高校
池田工業高校	岩村田高校

結果は、

6月3日(金)から5日(日)にかけて、長野県高等学校総合体育大会第34回登山競技大会が、天龍小学校及び熊伏山で開催され、大会期間中は、長野県内の高等学校のみなさん約180人が来村され、日頃の練習の成果を競い合いました。

平成17年7月28日

議会だより

◆第2回 臨時議会◆

平成17年第2回天龍村議会臨時会は、5月2日開会され、議長、副議長の改選や各常任委員会等の選任が審議され、次とおり決定しました。

監査委員 金田 今朝文



副議長 関浦 雅志 氏



議長 村澤 庄治 氏

「可決された案件」

議会運営委員会 委員長 委員 副委員長 村堤 熊坂 秦 関澤	建設産業委員会 委員長 委員 副委員長 谷本 谷本 浦	総務社会委員会 委員長 委員 副委員長 佐村 金 堤 秦	議長 村澤 庄治
伊久達 雅治 庄 伊久達 雅治 那 伊久達 雅治 人 村 春 志	竹浦 倉 谷 本 正雅 幸久 達 孝志 正村 春	藤澤 田 本 今朝 文 好治	副議長 関浦 雅志 庄治

○長野県市町村自治振興組合を組織する市町村数の減少
○長野県町村総合事務組合を組織する町村数の減少
○下伊那南部衛生施設組合規約の一部変更
南部地区町村における行政効率の向上を図り、平成17年度から共同処理する事務を追加する規約変更
○平成16年度天龍村一般会計補正予算(第5号)
公共土木災害復旧事業の債務負担行為追加

◆第2回 定例議会◆

平成17年度補正予算など審議定例会が、6月16日に開会し、21日までの6日間の会期で行われ、左記の議案について原案どおり可決されました。

平成17年第2回天龍村議会

会計名	補正前の額	補正額	計
一般(第7号)	26億6,313	8,079	27億4,392
国民健康保険(第5号)	2億3,397	81	2億3,478
村営水道(第5号)	6,932	1	6,933
老人保健(第3号)	3億9,690	△3,285	3億6,405
村営下水道事業(第5号)	9,086	△23	9,063
介護保険(第5号)	2億4,450	△1,651	2億2,799

(単位:万円)

部改正

議員定数2名削減により、議会の各常任委員会構成が6人から5人に改められました。
○早木戸川電源開発基金条例の一部改正
○天龍村税条例の一部改正
○天龍村議会委員会条例の一部改正
○天龍村土地開発基金条例の一部改正
○天龍村土地開発基金「200千円」に改正されました。
○天龍村土地開発基金「5,500千円」が「54,500千円」に改正されました。
○天龍村土地開発基金条例の一部改正
○天龍村非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正
○天龍村非常勤消防団員の待遇改善を図るため、退職報償金支払額が一部改正されました。
○天龍村消防団員等公務災害補償条例の一部改正
○天龍村公務員災害補償法の規定に準じて用語等の改正がされました。
○収入役を設置しない条例の制定

○助役の選任について

村澤文仁現助役が再任されました。
○平成17年度一般会計補正予算(第1号)
○平成17年度村営下水道特別会計補正予算(第1号)
○平成17年度老人保健特別会計補正予算(第1号)
○平成17年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

○財政について

○助役の選任について
村澤文仁現助役が再任されました。
○平成17年度一般会計補正予算(第1号)
○平成17年度村営下水道特別会計補正予算(第1号)
○平成17年度老人保健特別会計補正予算(第1号)
○平成17年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

「意見書」

○米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対し、BSEの万全な対策を求める意見書
○高等学校改革プランの検討に関する意見書
○分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書
○坂本達春議員
・合併不調における村の緊縮
財政について

「報告」

○米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対し、BSEの万全な対策を求める意見書
○高等学校改革プランの検討に関する意見書
○分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書
6月23日付で関係大臣へ送付しました。

「一般質問」

天龍村むらづくり計画による行財政改革の推進を図るために収入役を置かず、助役がその事務を兼掌する改正がされました。

平成17年7月28日

- 野竹正孝議員
 - ・職員の意識改革について
 - ・経費削減としての庁舎管理費等の見直しについて
 - ・大規模災害時などにおける遠隔地の連絡手段について
 - ・区の再編成について
 - ・各区の要望事項の内容の検討について
 - ・JR鷺巣・平岡間旧廃線跡の構造物撤去要求について
 - ・平岡駅周辺整備事業の大型バス駐車場について
- 秦治三夫議員
 - ・龍泉閣、農林業公社を含めこれから天龍村をどのようにして行きたいのか
 - ・改革の重点はどこに置いて行くのか
 - ・消防団員減少に伴う自主防災組織の充実について
 - ・龍泉閣第4期決算報告について
- 板倉幸正議員
 - ・JR鷺巣・平岡間旧廃線跡の構造物撤去要求について
 - ・平岡駅周辺整備事業の大型バス駐車場について
- 佐藤正好議員
 - ・観光立村としての位置づけや、龍泉閣、遊覧船運行の展開など観光の将来の全体像の見通しについて
 - ・誘客を目的とした特産物について
 - ・平岡駅周辺整備事業（大型バス駐車場）の計画について
 - ・観光協会の設立及び運営について

平成17年度補正予算

(単位:万円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般(第1号)	20億9,600	948	21億0,548
村営水道(第1号)	1億4,651	△ 543	1億4,108
老人保健(第1号)	3億6,558	693	3億7,251
村営下水道事業(第1号)	9,161	215	9,376
介護保険(第1号)	2億5,577	3	2億5,580

6月定例会において、村澤文仁氏の助役就任が同意されました。

村澤文仁氏
助役に
再任

金田氏は、昭和52年4月に村議会議員に初当選後、昭和62年4月から議会議長を通算で8年間務められています。監査は、村財政の適正な運営と公正を確保するために行われています。監査委員は、毎月または住民の方や議会などからの請求により、それらの調査をする重要な職となっています。

金田氏は、昭和52年4月に村議会議員に初当選後、昭和62年4月から議会議長を通算で8年間務められています。金田今朝文氏が選任されました。金田今朝文氏が選任されました。

- 関浦雅志議員
 - ・乳幼児医療費の無料化について
 - ・車椅子の乗れる青ナンバーの車について
- 堤本伊那人議員
 - ・CATVの状況について
 - ・龍泉閣と平岡駅前整備事業について



監査委員(議会)に
金田 今朝文氏



金田今朝文氏

故服部晃茂氏に
旭日單光章

故服部晃茂氏は、昭和27年に旧平岡村役場に就職し、平岡村役場職員として、昭和59年4月までの32年間産業課長、住民課長、総務課長を歴任し、昭和59年10月に村長選挙に初当選し、同年11月から2期8年間村長を務められ、この間、老人福祉施設の建設、簡易水道施設整備、防災行政無線の設立及び運営について

本年1月29日に亡くなられました、西原区故服部晃茂氏に旭日單光章が授与されました。

故服部氏は、昭和27年に旧平岡村役場に就職し、平岡村役場職員として、昭和59年4月までの32年間産業課長、住民課長、総務課長を歴任し、昭和59年10月に村長選挙に初当選し、同年11月から2期8年間村長を務められ、この間、老人福祉施設の建設、簡易水道施設整備、防災行政無線の設立及び運営について

助役の任期は、平成17年7月1日から4年間です。村澤氏は、振興課長・総務課長などを経て、平成13年7月から4年間助役を務め、このたび再任されました。なお、収入役が廃止となり、助役がその業務を兼ねることになりました。

助役の任期は、平成17年7月1日から4年間です。村澤氏は、振興課長・総務課長などを経て、平成13年7月から4年間助役を務め、このたび再任されました。なお、収入役が廃止となり、助役がその業務を兼ねることになりました。

村澤文仁氏

特別会計	
国民健康保険	1億9,736万円
村営水道	1億4,651万円
老人保健	3億6,558万円
村営下水道	9,161万円
介護保険	2億5,577万円

前号の「平成17年度当初予算」の記事の中で、特別会計予算の表に誤りがありました。次の表のとおり訂正し、お詫びいたします。

お詫びと訂正

更新など数々の業績を残され、天龍村の発展のために尽力されたことが認められ今回の授賞となりました。授賞式は4月28日(金)に下伊那地方事務所にて行われ、柳澤所長より伝達されました。また、服部氏のご家族より村に対し多額の寄付をいただきました。服部氏には心から感謝申し上げるとともに、村では有効に役立てていきたいと考えております。

天龍未来づくり委員会 第4回活動報告

「天龍未来づくり委員会」に新たな委員が加わりました！

村民のみなさんによる「むらづくり計画」の実現に向けて活動している当委員会で委員の交代があり、新たに5人が委員に加わりました。

新しい委員会の構成は、委員長に宮澤直祐さん（南下）、副委員長に上野伊佐雄さん（南下）（新任）が選出され、金田正さん（松島）、関口達也さん（鶯巣）、男澤秀幸さん（東原）、熊谷秀敏さん（西原）、羽田野頼一さん（南上）（新任）、熊谷清治さん（坂部）（新任）、松澤睦子さん（本町）（新任）、熊谷直子さん（中央）（新任）の10人の委員に、項目ごとに役場職員が加わります。

【取り組みの内容】

○第13回会議（平成17年4月11日開催）

第12回会議に引き続き、役場産業建設課職員とともに、「天龍村むらづくり計画」重点事項「産業」の商工業、建設業の振興を中心に意見交換をしました。龍泉閣のピロティーの利用方法、お年寄りに優しい商店街のあり方、建設業の現状等について協議が行われました。

○第14回会議（平成17年4月25日開催）

龍泉閣の今西支配人に出席いただき、役場産業建設課職員も加わり、商工業、建設業の振興について意見交換をしました。会議では、龍泉閣の運営の状況や課題についてお聞きし、福祉型の商法についてや、商店街の活性化の方法等について協議をしました。



写真①

○第15回会議（平成17年5月18日開催）

「天龍村むらづくり計画」の重点事項「産業」（森林の自然等、多面的利用の推進関係）について、役場産業建設課職員も加わり協議をしました。間伐材等の有効利用に繋がる木質ペレットの普及について、村内木材の新たな販路開拓の研究、当村の山をもう一度見直すために多くの村民が山に入り山について語る必要があるなど、様々な意見の交換がされました。（写真①）



写真②

○第16回会議（平成17年6月3日開催）

「天龍村むらづくり計画」重点事項「観光」について、役場産業建設課職員も加わり協議を行いました。村の資源である自然等を生かした様々な形の体験型観光、天龍村の魅力を伝えるためのガイド・インストラクターの養成などについて協議を行いました。（写真②）

○第17回会議（平成17年6月17日開催）

第16回会議での意見交換等を踏まえ、具体的な体験型観光のあり方について協議をしました。農業体験、森林体験、自然体験などについて様々な提案が行われ、村の魅力的な資源を生かした体験型観光に関して、活発な意見交換が行われました。

「あなたの提言ボックス」によせられた声 №3

(平成17年4月16日・5月15日・6月15日開箱分)

設置場所	提言の概要及び提案者	回答・対応等
役 場	CATVでの通行止め情報に「施工業者名」を入れる。(村民)	施工業者名を入れるようにします。
	役場職員の電話対応が自分の名前を名乗り印象がよい。(村民)	今後も電話対応については、職員全員が良い印象を持たれるように心がけていきます。
	飯田線のトンネルを利用した光の観光。(村民)	JRとの兼ね合いもありますので参考意見とさせていただきます。
	ダム湖を利用した若者向けスポーツを実施。(村民)	ダム湖を利用した観光については本年度調査を行います。現在検討中ですので一つの施策として出来る事は実施させていただきます。
	和知野グランドを四季折々の花園公園に開発。(村民)	未だ就労施設の件が未決定でありますので、当面その案件がクリアーしてから花園公園については検討します。
	和知野グランドに就労施設をとのことですが、就労施設は、旧法務局あとを使用したらどうか。(葬祭場を予定しているようですが、毎日使用するとは思えない)また小中学校を統合し中学校を就労施設として使用してはどうか。(村民)	旧法務局を就労施設には今は考えていません。葬祭場のほか、色々の選択肢を考えております。 また中学校を就労施設には使用出来ません。
	定時放送を繰り返しの2回に検討してほしい。(村民)	定時放送は夜と翌日の朝行っており、定時の繰り返しは必要ないということから1回にした経過がありますので現状どおり定時放送は1回とさせていただきます。
おきよめの湯	常識以前の問題。入れ墨した方の入湯は固くお断りすべきと思います。(村民)	近隣施設では、入れ墨の有る方の入場を掲示をしてお断りをしていますので、おきよめの湯についても今後は暴力団関係者・入れ墨の有る方の入場お断りについての掲示をします。
	以前はマッサージ機前に草があり見苦しかったが、今は花が植えられてとても感じが良いので今後も目の保養に努めて下さい。(村民)	ご利用ありがとうございます。今後も好感が持たれるよう努めて参りますのでご愛好の程よろしくお願ひし、ご来館をお待ちしています。
	山の中の温泉、泉質が良い。山菜も沢山あってとても良い。(村外)	ご利用ありがとうございます。今後もご愛好の程よろしくお願ひし、ご来館をお待ちしています。
なんでも館	なんでも館2階への踊り場の「書」について、読み方、意味について説明が欲しい。(村民)	設置箇所への説明を実施しました。



マナーハウスの朝礼で大歓迎

16年度の海外研修は、15年度同様春休み中イギリスで行いました。参加者は天龍中学二年生全員10名と、引率者3名(団長古村淳仁先生、中村敬子先生、アンダーソン)でした。海外研修は、「国際的感覚を養うために、生の英語や異なる文化などを直接に体験する」という目的で毎年行っていますが、年々充実する平和学習の要素やホームステイのおかげで、日本国内でも有数の中身の濃い研修となっています。厳しい財政事情にあります。しかし財政事情にもかかわらず、この事業を支援続けて下さる村民の皆様にお礼申し上げます。

天龍中学校二年生再びイギリスへ

～海外研修5年目～

一行はまず、グラハム・ローズご夫妻の住むサリー市を訪れ、そこで一泊ホームステイをしました。翌日は、地元のマナー・ハウス学校の生徒たちと一緒に歌を歌つたりしました。

次に、ブリッジ村に移動し、去年も訪れたブリッジ小学校で、同じように交流しました。



着せててくれてありがとう！



ドーバー城に、おれたち住みたい

このころには皆、緊張もほぐれ、とても楽しい時間を過ごしました。ホストファミリーが迎えてくれたときにウィリアム・ローズさんとも再会しました。ブリッジ村ではその温かいホストファミリーと共に5泊6日を過ごしました。その間

研修の最後は、ロンドンの帝国戦争博物館、大英博物館を見学してから、市内の見所を観光しました。夜は、グラハム・ローズご夫妻が、ご自宅でイギリス最後の夜を飾るお別れパーティーを開いてくださいました。生徒たちは、イギリスでの最後の夜を存分に楽しんだようです。

いろいろな場所を訪れました。中でも、荘厳なカンタベリー大聖堂、カンタベリー市庁舎などで受けた市民からの大歓迎、霧に包まれたドーバー城、ゴリラの飼育で有名なハウェット動物園は印象的でした。ブリッジ村での最後の夜には、ホストファミリーたちがお別れパーティーをしてくださいました。ローズさんをはじめ、昨年お世話になつたファミリーも来ててくれ、名残を惜しみながら和気あいあいとした一時を過ごしました。

今回の研修は、ステイ先のファミリーとゆつたりと過ごせるような日程にしました。その甲斐あってか、生徒たちは研修の終わり頃には会話もかなりの自信を見せています。ホストファミリーや、サリー市の人々の堅実な受け入れ体制のおかげだと、感謝しています。

5年という海外研修事業の積み重ねをふまえ、今後の展望を試みたいと思います。まず、元捕虜ウィリアム・ローズさんとの絆のおかげで、イギリスで私たちの研修をサポートしてくれる方々のネットワークを作ることができました。

これらの貴重なネットワークとサポート体制を生かして、今後も更に充実した海外研修の実施できることを期待しています。



ローズさん、ホストファミリーの皆さん、乾杯！

してくださるエヴァリン・アンドリュー女史、そして、毎年快く生徒たちを受け入れてくださる良心的なホームステイ先家庭の皆さんです。また、サリー市とブリッジ村に、生徒たちを歓迎してくださる学校があります。その生徒さんたちと、出発前にメールでやりとりをして、交流の土台を作ることもできました。こうした関係は一方通行に終わるのではなく、今後は先方もこちらで受け入れるという相互通報も望まれるでしょう。実際、サリー市のマナー・ハウス学校は、天龍村を訪れることに意欲を示してくれています。そしてこの8月には、オックスフォード市のチャイニーズ・ブリッジ村、カンタベリー市、サリー市の人々の堅実な受け入れ体制のおかげだと、感謝しています。

5年という海外研修事業の積み重ねをふまえ、今後の展望を試みたいと思います。まず、元捕虜ウィリアム・ローズさんとの絆のおかげで、イギリスで私たちの研修をサポートしてくれる方々のネットワークを作ることができました。

これらの貴重なネットワークとサポート体制を生かして、今後も更に充実した海外研修の実施できることを期待しています。

イギリスから チエイニー高校生来村

エイニー学校でした。

一行は、まずタイを訪れ、
戦争中日本軍が、連合軍捕虜やアジア人労務者を使って造らせた泰緬鉄道を訪れたり、
捕虜収容所を再現した博物館や戦争墓地を見学したりします。それから来日して、横浜オード市のチエイニー学校の16~17歳の男女各12名で、引率の大入9名と合わせて一行主催するもので、チエイニー学校の「彼らの過去、君たちの未来」の一環です。若い世代と元従軍兵士が、戦争について語り合う機会をもうけ、戦争が人々の生活や地域に及ぼした影響を知り、戦争体験をどう表現し、記憶していくかを考えよう、という事業です。博物館は、これらの点について全国の高校生を対象に論文コンテストを行い、優秀校に賞品として研修旅行を与えることとし、「タイと日本」という目的地を射止めたのが、チ

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生



来たる8月8日から10日まで、イギリスから24名の高校生が来村します。オックスフォード市のチエイニー学校の16~17歳の男女各12名で、引率の大入9名と合わせて一行主催するもので、チエイニー学校の「彼らの過去、君たちの未来」の一環です。若い世代と元従軍兵士が、戦争について語り合う機会をもうけ、戦争が人々の生活や地域に及ぼした影響を知り、戦争体験をどう表現し、記憶していくかを考えよう、という事業です。博物館は、これらのことについて午後からは、伊那谷文化博覧会と銘打つて、伝統文化や若者文化と一緒に楽しむ予定です。10日には高森町民研修センターに場所を移して、若者

16~17歳の男女各12名で、引率の大入9名と合わせて一行主催するもので、チエイニー学校の「彼らの過去、君たちの未来」の一環です。若い世代と元従軍兵士が、戦争について語り合う機会をもうけ、戦争が人々の生活や地域に及ぼした影響を知り、戦争体験をどう表現し、記憶していくかを考えよう、という事業です。博物館は、これらのことについて午後からは、伊那谷文化博覧会と銘打つて、伝統文化や若者文化と一緒に楽しむ予定です。10日には高森町民研修センターに場所を移して、若者

教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。そしていよいよ天龍村にやって来ます。天龍村では、

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

同士の絆を更に深める活動を楽しみます。どなたでも参加できます。詳しくは教育委員会までお問い合わせください。

60年ぶりの来村では、まず村内外の有志家庭のご厚意により、チエイニー校生と引率者は、2泊3日のホームステイができるになります。訪問期間中、チエイニー校生たちを見かけたら、どうぞ声をかけてやってください。

チエイニー校生と引率者は、2泊3日のホームステイができるになります。訪問期間中、チエイニー校生たちを見かけたら、どうぞ声をかけてやってください。

トップハムさんが 村に来られました

6月8日、イギリス陸軍元捕虜、スタンリー・トップハムさん(86歳)が、息子さんのイアンさんに伴われ、来村されました。トップハムさんは、1942年にシンガポールで捕虜となり、「死の鉄道」と呼ばれた泰緬鉄道建設の強制労働を生き抜き、1944年



メディアも盛り上がった来村

6月8日、イギリス陸軍元捕虜、スタンリー・トップハムさん(86歳)が、息子さんのイアンさんに伴われ、来村されました。トップハムさんは、1942年にシンガポールで捕虜となり、「死の鉄道」と呼ばれた泰緬鉄道建設の強制労働を生き抜き、1944年

その後、平岡ダムを訪れました。今の想いを聞かれると、「なんとも表現し難い気持ちだ」と答えられ、遠くを見る目になって、当時に思いを馳せているようでした。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

チエイニー学校の生徒たちと担任の先生たちが見学します。次に英連邦捕虜墓地や靖国神社を訪れ、東京・横浜の高校生・大学生と、自分たちなら歴史教科書にこんな写真を入れる、という取り組みをします。次に広島で平和記念式典に参加し、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆者を囲んで地元の高校生たちと討論・交流をします。

いざ! という時のための 防災メール

土砂災害警戒情報を受信して自主防災に役立てましょう。

長野県土木部砂防課では大雨や洪水の注意報、警報など土砂災害警戒情報を得て、早めの避難準備や自主避難に結びつけていただければと、配信をご希望される住民の方が登録いただくことで、土砂災害警戒情報や気象台発表の大気、洪水注意報、警報などの情報を直ちにメール配信するシステムをつくりました。

詳しい内容は、次のとおりです。なお、ご不明な点は産業建設課建設係までお問い合わせください。

1. 開始時期

平成17年4月1日より

2. 配信情報（登録いただいた市町村及びその周辺の市町村の情報）

土砂災害警戒情報（雨量等）

警報注意報（大雨、洪水、大雪警報等）

地震（長野県内の震度4以上）

火山情報（浅間山、焼岳、御嶽山）、台風情報、東海地震情報

3. 登録について

配信をご希望される方は、下記アドレスから、パソコンまたは携帯電話にてご登録いただけます。

アドレス <http://210.233.113.193/nagano/>

非常用備蓄物資を配備しました

この度、長野県の山間集落災害備蓄物資配備事業により、災害に備え非常用備蓄物資が配布され、あわせて村独自でも毛布・救急セット・小型ラジオ付懐中電灯を購入し、満島地区を除く地域を中心に配備をしました。

物資の内容、保管場所は下記のとおりですので、自分の地区の備蓄物資がどこにあるか確認をしてください。

また、各家庭でも非常に備え、飲料水、食糧など準備をしておきましょう。

◆配備する物資

- ① 非常食（乾燥餅、乾燥粥等） 2日分程度
- ② 飲料水 2日分程度
- ③ 野菜ジュース
- ④ 小型ラジオ付懐中電灯
- ⑤ 救急セット
- ⑥ 毛布



◆配備する保管場所

地 区 名	保 管 場 所	地 区 名	保 管 場 所
為 栗	区長宅	長 島 宇 連	各世帯
折 立	折立集会所	福 島	福島集会所
清 水	清水集会所	倉 の 平	ニセンジふれあい館
満 島 地 区	老人福祉センター	坂 部	坂部集会所
鷲 巣	鷲巣梅の里ふれあい館	中 組	中組集会所
十 久 保	下山集会所	戸 口	戸口集会所
下 山	下山集会所	大 久 那	大久那集会所
中 井 侍	中井侍集会所	合 戸	各世帯
途 中 上 平	上平集会所	向 方	役場南支所
鷲 巢 宇 連	鷲巣宇連集会所	峠 山	集会施設
松 島	松島集会所	大 河 内	大河内多目的集会施設
松 島 中 電	中電住宅	梨 畑	梨畠集会所
長 沼	各世帯	見 遠	区長宅

☆☆ むらづくり大賞などを募集しています ☆☆

村では、住民のみなさんが自主的に行うコミュニティ活動などに対し、以下の助成を行っています。

【むらづくり大賞】

村民の方または村民の方が構成員になっている団体で行う「みんなが誇りと生きがいを持って生活できる地域にしよう」「活気があって明るく住みやすい地域にしよう」といった自主的な活動に対し助成します。本年度は、新たに始めた地域づくり活動も助成対象とされました。

○助成金額

10年以上継続している活動には活動に要する経費の2分の1以内で30万円まで、新たに始めた活動は5万円が上限。

○応募期限

平成17年9月12日(月)

【集落創生交付金】

住民のみなさんが自律的に判断し、互いに支えあいながら活動することにより、温もりがあり安心して暮らせる集落を創るために、村民のみなさんで実施するコミュニティ活動を支援する事業や、条件不利地域に住むみなさんの生活を守るために事業に要する経費に対し、予算の範囲内で助成します。

○助成金額

30万円以内。

○応募期限

平成17年8月31日(水)

【地区内整備材料補助金】

区民のみなさんが自ら取り組む地区内の整備に要する原材料費に対し、予算の範囲内で地区に対して助成します。

○助成金額

予算の範囲内で原則100%。

○応募期限

原則通年

※詳しくは、いずれの助成金も総務課企画財政係までお問い合わせください。

平成17年度自衛官募集案内

募集種目		受験資格	受付期間	試験期日
一般曹候補学生	18歳以上24歳未満の者		17年8月1日～9月8日	1次：17年9月17日 2次：17年10月8～14日
	18歳以上27歳未満の者			
曹候補士	18歳以上27歳未満の者			
航空学生	高卒（見込含）21歳未満の者	17年8月1日～9月8日	1次：17年9月23日 2次：17年10月15～20日 3次：17年11月13日～12月9日	
看護学生	高卒（見込含）24歳未満の者	17年9月9日～9月30日	1次：17年10月16日 2次：17年11月18・19日	
防衛医科大学校学生	高卒（見込含）21歳未満の者	17年9月9日～9月30日	1次：17年11月5・6日 2次：17年12月7～9日	
防衛大学校学生	推薦	高卒（見込含）21歳未満の者 (推薦については、高等学校長の推薦等別途資格が必要です。)	17年9月5日～9月7日	17年9月24・25日
	一般	高卒（見込含）21歳未満の者	17年9月9日～9月30日	1次：17年11月12・13日 2次：17年12月13～16日
2等陸・海・空士	男子	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行なっています	受付時にお知らせします。
	女子	18歳以上27歳未満の者	17年8月1日～9月8日	17年9月25・26日

お問い合わせ先は：自衛隊長野地方連絡部飯田出張所 Tel. 0265-22-2613

役場総務課総務係 Tel. 32-2001 内線138

天龍村観光協会

役員の就任について

今年4月より天龍村観光協会は、民間主導の組織へと改変し、仲乙弘会長、上野伊佐雄・宮澤金治両副会長のもと活動しておりますが、7月1日より、新たに専務理事(事務局)として、後藤富平さん(鶯巣)が就任しました。

事務局は、当面役場二階に置かれます。

事務局電話番号

0260-32-2050



近年多発する野生鳥獣被害への対策として、特に深刻な被害のある地区へ野生獣進入防御柵を設置しました。

平成16年度に県の補助事業を受けて、東原区(狐塚)へイノシシ・シカ・クマを対象とした進入防御柵(ワイヤーメッシュ)を設置し、同時に周辺隣地の除間伐をおこない、被害を及ぼす野生獣が棲息にくい環境づくりを行いました。

効果としては、近隣の竹林で「久しぶりにタケノコが収

野生獣進入防御柵(狐塚)



平成17年度についても、県の補助を受けながら狐塚を中心余野地区方面への防御柵設置計画を進めています。なお、防御柵の設置以外にも村の単独事業として、電気柵設置等に対する補助事業もありますので、獣害でお困りの方は、産業建設課農林係へご相談ください。

今年は、気候の影響で多少時期が遅くなりましたが、県内外から115人の方にお越し頂きました。

収穫後は、うぐす小梅の会の皆さんによる梅の漬けかたの説明が行われ、参加者の皆さんも熱心に聞き入っていました。

美しい天龍村をより美しく、村民や天龍村を訪れる人々の、心の安らぎの場として次の世代に伝え又花の里づくりを通して、天龍村の活性化に寄与することを目的に、「天龍村花の里づくりの会」(会長板倉恒夫)が5月に設立されました。

今後、天竜川沿い松島地区を重点的に始め、徐々に村内全体へ広げて行く予定にしています。

申込みください。

7月末まで趣旨に賛同される会員(年会費1,000円)を募集させていただきましたが、会員は隨時受け付けています。

申込みください。

申込みください。



4月1日(木)から5月31日(火)まで行われました「緑の募金」には多くのみなさんご協力をいただき誠にありがとうございました。

みなさんからいただいた募金は、道路や公共施設などに植えられる樹木などの費用として還元され、緑の街づくりに有効に役立てられます。

なお、みなさんからいただいた募金合計額11万8,982円は6月12日に郡の緑の募金協会に送金しました。

緑の募金へのご協力ありがとうございました

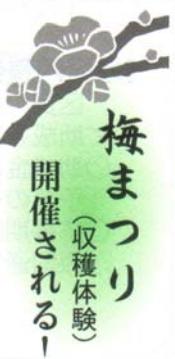
暴力追放県民センターをご利用下さい

暴力団で困っていることはありませんか?暴力団に関することは、迷わず、恐れず勇気をもって早めにご相談ください。

相談は無料・秘密は厳守

■財長野県暴力追放県民センター
相談電話 026-235-2140
HP <http://w2.avis.ne.jp/~boutsui>

■長野県警察本部組織犯罪対策課
暴追ダイヤル 026-235-1224



こんなに大きく実りました

「天龍村花の里づくりの会」の発足について

4月1日(木)から5月31日(火)まで行われました「緑の募金」には多くのみなさんご協力をいただき誠にありがとうございました。

みなさまからいただいた募金は、道路や公共施設などに植えられる樹木などの費用として還元され、緑の街づくりに有効に役立てられます。

なお、みなさまからいただいた募金合計額11万8,982円は6月12日に郡の緑の募金協会に送金しました。

もう申請は済みましたか?
児童手当

◎児童手当はどんな制度?
豊かで活力ある社会を将来にわたって維持していくためには、これから未来をささえれる子ども達が、心も体も健やかに育ち、幸せになることです。

子育てにかかる費用の一部を、児童手当として支給することにより、子どもと暮らし、子どもを養い、守り育てる方の生活を安定させ、生活の質が高まるよう支援することが目的です。



現在使われている高齢受給者証（緑色のもの）の有効期限は平成17年7月31日です。対象者には、新しい受給者証が送付されていますので交換をお願いします。8月1日以降お医者さんにかかる時は、新しい受給者証と一緒に窓口に提示してください。対象者は、国保加入者で70

生まれた日の翌月から9歳到達後最初の年度末までの間◎支給期間

ことにより、子どもと暮らし、子どもを養い、守り育てる方の生活を安定させ、生活の質が高まるよう支援することが目的です。

◎所得制限

所得には一定の控除があります。また、所得制限限度額は年によって変更されることがあります。

制度の詳しい内容についてお問い合わせください。

◎支払時期

毎年2月・6月・10月にそれぞれの前月分までが支給されます。

◎支給対象

支給期間にある児童（小学校第3学年終了前の児童）を養育している方

◎支給額（月額）	第1子	第2子	第3子以降
5,500円	5,500円	10,000円	0,000円

特別障害給付金制度が始まりました

国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等の受給権を有していない障害者の方に対して、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情にかんがみ、福祉的措置として「特別障害給付金制度」が創設され、平成17年4月1日から施行されました。

1. 支給の対象となる方

国民年金の任意加入対象とされていた方で

- (1) 昭和61年3月以前に被用者年金制度等に加入（又は受給等）をされていた方の配偶者
- (2) 平成3年3月以前の学生

であって、当時、任意加入していなかった期間内に障害の原因となった傷病の初診日があり、現在、障害基礎年金の1級、2級相当の障害の状態にある方が対象となります。

なお、障害基礎年金や障害厚生年金、障害共済年金などを受給することができる方は対象とはなりません。

2. ご注意いただきたいこと

請求書の受付は、平成17年4月1日から役場住民課の国民年金担当窓口で受付を開始しています。この給付金の支給は、請求書を受付した月の翌月分からとなりますので、給付金を請求する方は、できる限り早めに請求書を提出してください。

このため、必要な書類等が全て揃わない場合であっても、請求書の受付を行っています。まずはなるべく早く受付を行ってください。（不足している必要書類等については、後日提出をお願いすることとなります。）

3. 支給額（平成17年度）

障害基礎年金1級相当に該当する方：月額5万円

” 2級相当に該当する方：月額4万円

※障害者手帳の等級とは異なります。

○ご本人の所得が一定の額以上であるときは、支給が全額又は半額に制限される場合があります。

○老齢年金、遺族年金、労災補償等を受給されている場合には、その受給額分を差し引いた額を支給いたします。（その受給額が特別障害給付金の額を上回る場合は、特別障害給付金は支給されません。）

○経過的福祉手当を受給されている方が特別障害給付金の支給を受けた場合は、経過的福祉手当の支給は停止となります。

お問い合わせ先

役場住民課住民福祉係
飯田社会保険事務所年金課

TEL32-2001 内線122
TEL0265-22-3641

役場住民課保健衛生係
32-2001内線124

この度、日本脳炎ワクチン接種により、国内において重症な副作用発生の報告がありました。この事例により、国の方針に沿って、対象者の方及び保護者の方には接種の見合わせにご協力いただいています。

日本脳炎は「蚊」により感染、発症しますが、罹患率は昭和56年以降10万人に対して0・0250・03と低く推移しています。現在、よりリスクの低いワクチンの開発が行われておりますが、その供給体制が可能となつた時点で接種の勧奨を再開する予定です。これから暑い季節になりますが、接種再開までなるべく「蚊」に刺されないようご留意ください。

なお、これらの状況を踏まえ、副作用の可能性を承知の上で、特に接種をご希望される方は接種同意書が必要となりますので、必ず役場の担当者までご連絡ください。

日本脳炎予防接種の中止について

女性のがんについて

(症状)
性交後の出血、頻尿、排便障害、下腹部痛、腰痛等です。

①乳がん
乳がんの患者さんは年々増加し、年間約2万人の方が罹患していると言われています。

〈症状〉

しこり、乳首からの分泌物、

乳頭部のしつしん・ただれ等です。

〈かかりやすい年代〉

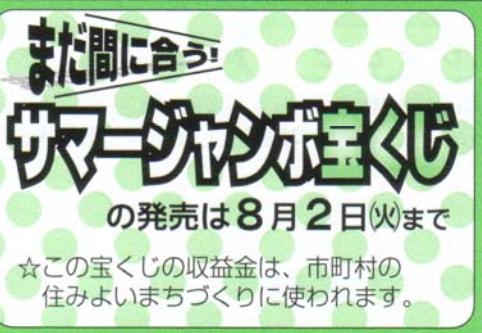
罹患者の平均年齢は40歳代後半で、35歳過ぎから急増します。

②子宮がん

子宮がんには「子宮頸がん」と「子宮体がん」の2つがありますが、日本人の子宮がんのうち60～70%が子宮頸がんです。

がんは不治の病ではなく、「治る病気」になってきました。そのためには早期発見、早期治療が不可欠です。自覚症状のないまま進行するがんを早期発見するためには定期的に検診を受けるしかありません。年に一度はがん検診を受けましょう!

人、初体験が早かつた人、早い人、妊娠・出産経験の多い人。



婦人科検診実施中

平成17年12月末まで阿南病院において婦人科検診補助事業を実施しております。

受診を希望される方はお早めにお申し込み下さい。

尚、今年度より乳房レントゲン撮影が導入されました。2年に1度の実施となり、奇数年齢の方が対象となります。お間違えのないよう、受診下さい。

対象者	: 乳房(触診・エコー) 30歳から69歳以下の方 乳房(レントゲン) 40歳から64歳以下の方(奇数年齢の方) 子宮(頸部) 20歳から69歳以下の方
------------	--

費用	: 半額補助 個人負担金 乳房(触診・エコー) 1,450円 乳房(レントゲン) 3,000円 子宮(頸部) 1,550円
-----------	--

(精密検査等の費用につきましては全て個人負担となります。)

その他 : 阿南病院以外の医療機関では補助対象となりませんので御注意下さい。



国勢調査

平成17年10月1日(土)

9月下旬から国勢調査員がおうかがいいたします。



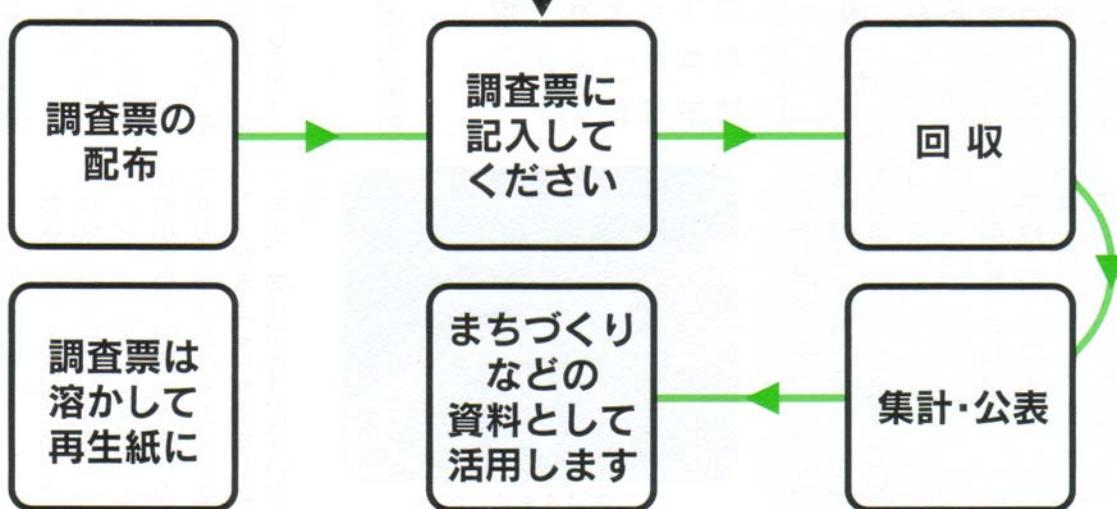
セブサスくん

あなたの調査票には 日本の大切な未来が つまっています。

あなたとこのまちの21世紀のために10月1日、国勢調査を実施します。
5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

9月下旬から、国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにおうかがいします。調査票がお手元に届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。記入していただく項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など17項目です。

記入していただいた内容は、統計を作成するためだけに使い、調査票は集計後に溶かします。調査票に書かれたことが他にもれることは絶対にありませんので、ご安心ください。
10月上旬までに、再び国勢調査員が調査票を受け取りにおうかがいします。



調査の結果は、今年の12月から公表します。まず、人口や世帯数の速報値を、その後「高齢者世帯の状況」や「労働力状態、産業別構成」などを順次集計・公表していきます。これらの調査結果は、まちづくりを進める貴重な資料として役立てていきます。現在、日本は少子・高齢化が急速に進んでいます。みんなが暮らしやすいまちをつくっていくた

めには、住宅や福祉、医療の面でどういった対策が必要かを、調査結果から探っていきます。そのためには、正しい統計が必要です。もし、皆さんから回答が得られなかつたり、回答内容が不正確、不完全だと、精度の低い統計になってしまいます。あなたのまちの未来のために、あなたの現在を調査票に記入してください。

平成17年7月28日

「県から村へ」

実務研修職員より

○布山澄さん

今年の4月から、実務研修として県選挙管理委員会から天龍村へ派遣されて参りました。布山澄と申します。ようくお願いします。



役場では、総務課むらづくり推進室に配属され、天龍未 来づくり委員会と広域行政関係の事務等を担当しています。大平巣村長のご指導の下、村民の皆様の様々な声をお聞きして、今後のむらづくりに向けた取り組みがでければと考えてありますので、是非お気軽にお声を掛けていただければと思います。



こちらには、家族を長野市の自宅に置いての単身赴任で、岡本地区に住んでいます。岡本地区では、美しく豊かな自然に包まれ、また村の皆様には温かく迎えて頂き、大変恵まれていると感謝しております。精一杯頑張りたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い致します。

○犬飼広昭さん

今年の4月から実務研修として天龍村にお世話をになっています、犬飼広昭と申します。役場では、産業建設課商工観光係への配属となり、キャンプ場、取水地の草刈りなどに汗を流しています。

こちらへ来る前は、県企画局情報政策課に勤務していましたが、偶然にも派遣研修を命じられる数日前に、移動鉄塔の補助金検査で初めて天龍村を訪れ、険しい山々(道路)、雄大な天竜川に感動した記憶があります。

研修は2年間と短い期間ではありますが、豊かな自然の宝庫であり、人情の厚いこの天龍村に多くの方が訪れ、ここに住む皆さん生きがいと自信を持ちながる暮らしができるよう、微力ながら皆さんと共に汗を流しながら歩って行きます。どうぞよろしくお願いします。

○人事異動

7月1日付で次の者が異動しました。

—総務課—

むらづくり推進室長
兼出納室長／小林公人
総務係長／鈴木博
出納係長／村島俊寿
税務係長／中島寿美
税務係／中里寿人

○収入役退任

収入役の遠山満俊氏が、7月10日で任期満了となり退任されました。大変ご苦労さまでした。これからも、天龍村の発展のためにご協力を願っています。

ボランティア活動に感謝！

飲用井戸の水質検査を行いましょう

役場内人事異動のお知らせ

去る6月中～下旬にかけて、(有)熊金組の社員のみなさんが、ボランティアでおきよめの湯・福島小学校・旧法務局周辺の草刈り作業をしてくださいました。紙面上より感謝申し上げます。ありがとうございます。

最近、化学物質や細菌等による地下水汚染が全面的に、騒がれています。飲み水の安全を守る為に、個人の飲用井戸等について、法律や条例で規制されています。個別の飲用井戸等について、福島小学校・旧法務局周辺の草刈り作業をしてくださいました。紙面上より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ご苦労さまでした

登記相談所開設のお知らせ

相談所を開設して、土地の売買・相続などのご質問にお答えしますので、お気軽にお越し下さい。

○日時 平成17年8月19日(月)

午後1時～4時まで

○場所 長野地方法務局飯田支局

は、天龍出張所の統合に伴う行政サービスの一環として、

平成16年3月から該当する地域に登記相談所を開設して住民のみなさんのご期待に添えるよう取り組んでいます。

本年度も、次のとおり登記

○担当者 司法書士伊東憲一

○検査機関 飯田市高羽町
(財)中部公衆医学研究所

- 検査項目
 - ・一般細菌、大腸菌など県飲用井戸等衛生対策要領に定められた10項目
 - ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
- 検査料金(結果郵送代込み)
 - ・7,665円(税込み)
 - ◆ ◆ ◆ ◆ ◆